

平成28年度 第2回 薬剤安全セミナー

ハイリスク薬の安全な投薬プロセスを考える

昨今の相次ぐ医薬品に関する死亡事故を受け、薬剤安全部会では、平成28年度は「ハイリスク薬の安全な投薬プロセスを考える」というテーマで活動しています。

各病院において、“特に留意”が必要な「重点管理ハイリスク薬」を見直し、医薬品の特性に応じた適切な管理・運用方法について、院内で周知徹底していくことが重要です。

当日は、会員病院の取り組みを参考に、「重点管理ハイリスク薬」を選び出すときの基準やその管理・運用方法について会員病院の皆様と一緒に考えていきます。



日時 平成29年**1月30日**（月） 13：00～16：30

会場 東医健保会館（東京）※JR総武線信濃町駅より徒歩5分

対象 会員病院に所属されている、
医薬品安全管理責任者・医療安全管理者・薬剤師・看護師 など

定員 200名（1会員病院につき2名様まで申込可）

費用 無料

申込 当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>)
よりお申し込みください。

【募集期間】 平成28年11月14日（月）から受付中
※定員になり次第終了となります。

好評につきお早めにお申し込みください。

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 評価事業推進部 認定病院患者安全推進課

TEL 03-5217-2326（直通）

担当：大鹿・木村

平成28年度 第2回 薬剤安全セミナー プログラム

13:00～13:25 開会挨拶・薬剤安全部会とその活動について・イントロダクション

部会長 渡邊 幸子氏

(医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 情報管理部医療安全管理課 課長)

パネルディスカッション「ハイリスク薬の安全な投薬プロセスを考える」

座長：副部会長 赤木 晋介氏

(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 薬剤部薬品情報室 室長)

《会員病院の取り組み事例紹介》

13:25～13:45 ※調整中

沖 洋充氏

(国立大学法人北海道大学 北海道大学病院)

13:45～14:05 横浜保土ヶ谷中央病院における医薬品安全への取り組み

榊田 晴美氏

(JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院 薬剤科 副薬剤科長)

14:05～14:25 ※調整中

吉岡 麻理氏

(一般財団法人淀川勤労者厚生協会附属 西淀病院 薬局 主任)

14:25～14:45 ※調整中

森 智美氏

(医療法人社団協友会 柏厚生総合病院 看護部 副看護部長)

14:45～15:05 (仮) 医療安全を見据えた医薬品の選定

部会員 菅野 浩氏

(社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部 課長)

15:05～15:15 休憩

15:15～15:45 質疑応答、全体協議

15:45～16:25 医薬品の安全管理にまつわる最近の話題

部会員 土屋 文人氏

(一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長)

16:25～16:30 総括・閉会

部会長 渡邊 幸子氏

※進行（次第）や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。